

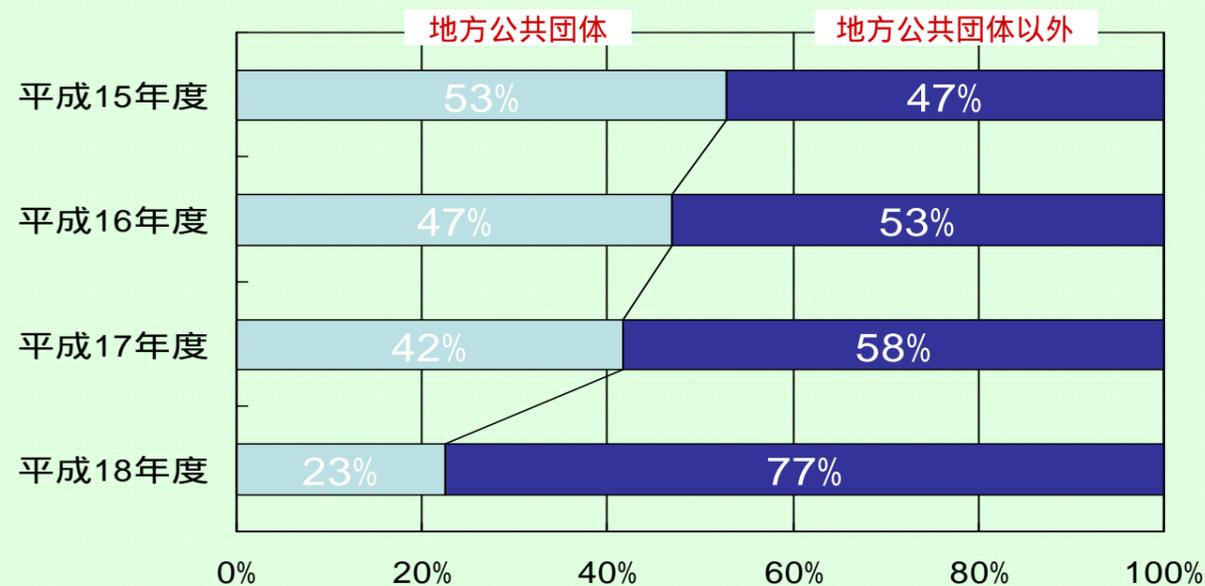
先導的な都市再生活動を支援する画期的な支援策として、平成15年度より実施

- ・分野の限定をせず、各省庁の所管の枠にとらわれない提案を募集
- ・実践的活動、実験的手法や、多様な担い手との連携・協働を重視して選定
- ・15年度 171件、16年度162件、17年度 156件、18年度 159件(合計648件)を採択

これまでの実施により、先導的都市再生活動の助長に成果

民間による都市再生活動の担い手が拡大

全国都市再生モデル調査の応募団体の推移



「地方公共団体以外」には、民間と地方公共団体との共同提案も含む

従来の助成制度では対応しにくい活動に対しても、チャレンジの機会を創出

単なる一過性の調査に終わらない、継続的な活動・事業の担い手の広がり発展

- ・花巻 / 中心市街地への人口定着をめざし、地元商店主や住民が出資し有限会社を設立、高齢者向け複合施設整備に進展
- ・桜川(旧真壁町) / 歴史的建造物を活かした「歓交地」づくりが、地域再生計画の認定へと展開
- ・宝塚 / 関西学院大学から調査での協働を持ちかけ、継続的・包括的な連携体制の構築に発展
- ・飯塚 / 水害で被災した嘉穂劇場の再興と商店街の活性化が協調、両者の協力関係を確立

- ・他団体と連携・協働した取り組みが行われた … 70%
- ・調査終了後もなお連携・協働が継続している … 62%

(15・16年度調査実施団体アンケート調査より)

多様な担い手の連携・参画により、新たな知恵と力が結集

- (例)
- ・町内会、自治会
 - ・NPO、ボランティアグループ
 - ・大学、学生、留学生
 - ・地区外からの参加者等
 - ・商店会、TMO
 - ・高齢者、リタイア層
 - ・企業・企業コミュニティ

展開例の一つとして、15～17年度実施調査のうち141件(約3割)が「まちづくり交付金」で事業化され本格的展開



件数と総事業費の合計は重複を除いた数値。
総事業費は、150地区のまちづくり交付金採択地区の事業費合計であって、モデル調査の成果以外の事項も含む。

稚内から石垣まで～ 多様な担い手による「全国都市再生」が進展

17年度までの全国都市再生モデル調査の成果から

伊達: モデル調査で策定した構想が発展。
高齢者移動支援(H15～)、安心ハウス2棟入居開始(H18.3,5) (伊達市提案) H16年度モデル調査



高齢者の生活の足: 乗合タクシー



民間の賃貸住宅を安心ハウスに認定

・緊急対応可
・バリアフリー化

H14・H15
基礎調査
ニーズ調査等

H16
実証実験
伊達市福祉
ランド構想策定

H17～
事業の実施
安心ハウス 優良田園住宅
ライフモビリティ(乗合タクシー) 等

高齢者の安心
生活協議会

全国都市再生
モデル調査

人口の増加 (H7 H17)
伊達市 35,145人 35,897人 (+2.1%)
北海道 5,692,321人 5,627,424人 (-1.1%)

地価の上昇 (H18地価公示)
伊達市竹原町 : +6.1%
(道内住宅地平均: -3.1%)

花巻: 地元商店主や住民が出資した有限会社が主体となり、中心市街地に高齢者向け複合施設を整備 (たて坂街なか再生事業推進協議会提案) H15年度モデル調査

分譲マンションと高齢者向け賃貸住宅、医療、商業店舗の複合施設

モデル調査による事業計画案を踏まえ、高齢者の街銀河タウン起工(17.8)、分譲開始(18.4)に発展



大崎(鳴子): 世界トライク選手権開催(17.9)、トライク無料レンタルイベント実施(17.11～12)の盛り上がりにより、防犯パトロール等が誕生(18.3) (東鳴子ゆめ会議提案) H17年度モデル調査



地元で盛り上がり、シニア層を活かした防犯パトロール(パトライク)に発展



タイムではなく、地域の魅力探して順位を競う選手権をモデル調査で開催

鎌ヶ谷: モデル調査で作成した事業計画に基づき、駅前再開発ビルに、近隣住民の要望の強い施設を誘致(18.3) (NPO法人KAOの会提案) H16年度モデル調査



医療機関・民間認可保育園が開設

<市民ニーズ調査>
市民サービス 15.1%
治安維持 14.2%
交通 14.2%
健康増進 8.7%
医療 7.8%
育児 5.5%

不足していた医療機関(歯科)の開設
駅前の民間認可保育園がオープン
他の施設は、駅周辺について様々な検討中

横須賀: 福祉のまちづくりの趣旨に賛同した鉄道会社が、障害者を雇用する店舗を駅にオープン(18.3) (横須賀市提案) H16年度モデル調査

知的障害者6名、精神障害者2名の計8名を雇用



地元の県立大学生が実習で障害者のコミュニケーション支援を実施予定

泉州地域: 大阪湾でダイビングスポットを創るため、地元NPOが主体となり水質浄化作用のあるアマモ苗の田植えを開始(18.1) (NPO法人環境技術振興協会提案) H17年度モデル調査



小学生がアマモ苗を自宅で育て、ボランティアダイバーによるアマモ苗の田植えを開始
都市再生プロジェクト「大阪湾の再生」の担い手の輪を広げる取組

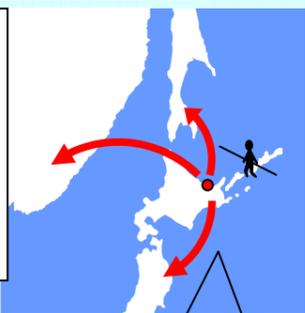
稚内から石垣まで～「全国都市再生」の担い手の広がりがさらに加速

平成18年度全国都市再生モデル調査の採択提案から

遠軽・上湧別：「眠っている資源」である旧石器時代の遺跡を活用した体験学習会を実施し、滞在型観光客を誘致

(住民組織と大学・高齢者ボランティアの連携に基づく提案)

文化庁「わたしの旅～日本の歴史と文化をたずねて～2005」特別賞受賞プランの実現化に向け、具体的な検証へ
高齢者ボランティア等を活用した体験型観光メニューを開発



我が国で最も良質なこの地の黒曜石は、ロシア、サハリン、三内丸山遺跡等に伝播していた



石器作り体験



花巻・奥州・一関：地元住民組織による美しいまちづくりの実践活動を、経験豊かな「キャラバン隊」がサポート

(まちづくり組織と市民・大学・企業等の連携に基づく提案)

地元住民組織に対し、官民連携体制の構築、調査・計画づくり、実践活動に具体的な助言



一関・田村町



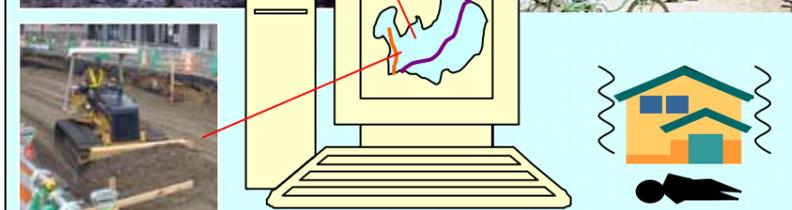
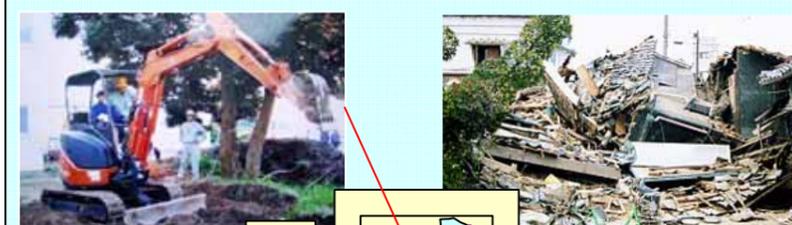
花巻・岳温泉



奥州市・江刺地区

横浜：発災直後の迅速な人命救助のため、建設重機の緊急出動を可能とするシステムを構築

(重機を所有する民間企業と住民組織の連携に基づく提案)



企業が所有する重機をネットワーク化

* 阪神淡路大震災では、救出された人の8割が、行政の支援システム発動前に地域共助により救助

緊急出動が可能に

大阪：釣り人を大阪湾再生の有力な「担い手」ととらえ、継続的な水質調査の協力体制を構築

(釣り愛好家組織からの提案)



安価で誰でも扱える調査キットの開発

水質検査(pH)



環境検査用器具

水質調査への参加を通じた環境意識の高揚と担い手の裾野を拡大

広島：活動資金を求める都市再生の「担い手」と企業・住民等との「出会いの場」の創出により、活動支援を強化

(「担い手」を支援する組織からの提案)



「目利き力」のある担い手支援組織が仲介することで、寄付の輪を広げ、都市再生活動を活性化

那覇：子どもの生活上の課題について、危険箇所の発見など子供自らの参加と活動により改善

(教育委員会と地域の連携に基づく提案)



まちで大人の意見を聞く

地図にまちの情報を記入

「子どもの議会」からまちづくり指標を抽出
ルールを決め、守り、社会を学ぶ「子ども自治区」
子どもが地域活動に参画する「地域のお手伝いプログラム」

子どもの視点からのまちづくり
子どもの社会参画の促進